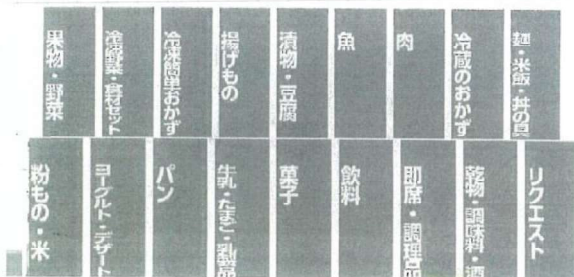


商品案内カタログを見てみましょう!!

カタログのレイアウトは
「お店と同じ並び」をイメージ



主原料産地・原産国

- 主原料が50%を超えるものは、主原料の産地を表示
- 海外製造の商品は文章の最後に原産国を記載
(記載なしは国内製造)



- Eフレンド画面では商品の原材料や添加物情報が確認できます

商品や紙面から、生協の考え方が見える
(農業や酪農、環境問題エシカル)

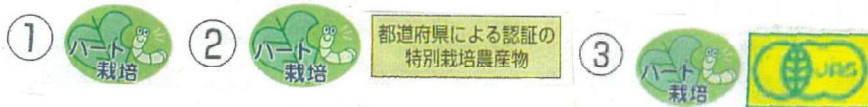


公的認証のものから
業界独自・生協独自の
ものまで多岐にわたる
マークの意見やヒトツヒツ
の理解もゆかりにたいめ、
一括で「エシカル」マークで表示



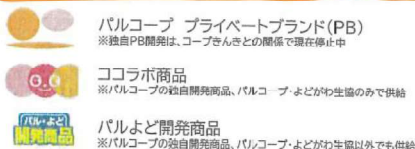
産直の牛乳・牛・豚は飼料にも
こだわり、飼料の大半をしめる
こうもろこしに、遺伝子組換え分別
管理したとうもろこしを使用。

ハート栽培マーク



カタログの欄外に詳しい説明があります

おおさかバルコ-フ・太田よどがわ
市民生協の組合員さんの声で開発



産直 産直商品
※産直三原則に基づいた産地の商品(農産・畜産)

- ①産地・生産者がわかる
- ②育て方がわかる(農薬・肥料・餌料)
- ③作る人・食べる人が交流できる

CO-OP CO-OP商品
※日半生協連の発売商品
会生協で供給
※コ-プさんきり開発商品
コ-プさんきり会生協で供給

生協限定 生協限定商品
※メーカーのナショナルブランド
(NB)だが、生協のみで供給する
としての商品

2次元コードを通して

- 生産者や取引先の努力工夫が見られます
- 意見の募集、企画への参加のお知らせがあります。(産地交流の参加など)

- デメリット的なこともちゃんと紹介

様々な情報からバルコ-フの商品に
対する考え方が見えます
一度じっくりカタログを見てみましょう!!
(第1回推進学習会より)

北・福島地域活動委員会